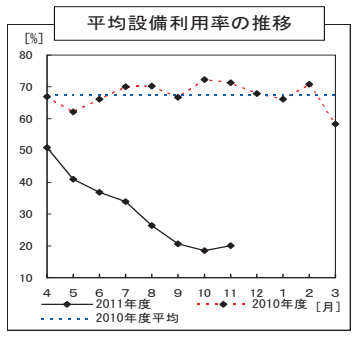
わが国の原子力発電所の運転実績

会社名	発電所名	炉型	認可出力〔万kW〕	2011年11月 発電電力量〔MW時〕	設備利用率〔%〕	稼働時間〔時〕	時間稼働率①〔%〕	備考
原電	東海第二	BWR	110.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-〈第25回定検中〉)
	敦賀 1	〃	35.7	0	0.0	0	0.0	第33回定検中(1/26-)
	〃 2	PWR	116.0	0	0.0	0	0.0	*1
北海道	泊 1	〃	57.9	0	0.0	0	0.0	第17回定検中(4/22-)
	〃 2	〃	57.9	0	0.0	0	0.0	第16回定検中(8/26-)
	〃 3	〃	91.2	680,134	103.6	720	100.0	
東北	女川 1	BWR	52.4	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-〈第20回定検中〉)
	〃 2	〃	82.5	0	0.0	0	0.0	第11回定検中(10/11/6-, 起動中地震により自動停止)
	〃 3	〃	82.5	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-〈第7回定検中〉)
	東通 1	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	第4回定検中(2/6-)
東京	福島第一 1	〃	46.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 2	〃	78.4	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 3	〃	78.4	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 4	〃	78.4	0	0.0	0	0.0	第24回定検中(10/11/30-)
	〃 5	〃	78.4	0	0.0	0	0.0	第24回定検中(1/3-)
	〃 6	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	第22回定検中(10/8/14-)
	福島第二 1	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 2	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 3	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	〃 4	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	東北地方太平洋沖地震に伴う停止(3/11-)
	柏崎刈羽 1	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	第16回定検中(8/6-)
	〃 2	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	タービン制御系の油漏えいに伴う中間停止(07/7/5-)
	〃 3	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	新潟県中越沖地震に伴う中間停止(07/7/16-〈第10回定検中〉)
	〃 4	〃	110.0	0	0.0	0	0.0	新潟県中越沖地震に伴う中間停止(07/7/16-〈第10回定検中〉)
	〃 5	〃	110.0	805,750	101.7	720	100.0	
	〃 6	ABWR	135.6	1,005,178	103.0	720	100.0	
	〃 7	〃	135.6	0	0.0	0	0.0	第10回定検中(8/23-)
中部	浜岡 3	BWR	110.0	0	0.0	0	0.0	第17回定検中(10/11/29-)
	〃 4	〃	113.7	0	0.0	0	0.0	点検停止(5/13-)
	〃 5	ABWR	138.0	0	0.0	0	0.0	点検停止(5/14-)
北陸	志賀 1	BWR	54.0	0	0.0	0	0.0	*2
	〃 2	ABWR ※	120.6	0	0.0	0	0.0	第3回定検中(3/11-)
関西	美浜 1	PWR	34.0	0	0.0	0	0.0	第25回定検中(10/11/24-)
	〃 2	〃	50.0	360,171	100.0	720	100.0	
	〃 3	〃	82.6	0	0.0	0	0.0	第25回定検中(5/14-)
	高浜 1	〃	82.6	0	0.0	0	0.0	第27回定検中(1/10-)
	〃 2	〃	82.6	512,966	86.3	599	83.2	第27回定検中(11/25-)
	〃 3	〃	87.0	666,109	106.3	720	100.0	
	〃 4	〃	87.0	0	0.0	0	0.0	第20回定検中(7/21-)
	大飯 1	〃	117.5	0	0.0	0	0.0	*3
	〃 2	〃	117.5	864,686	102.2	720	100.0	
	〃 3	〃	118.0	0	0.0	0	0.0	第15回定検中(3/18-)
	〃 4	〃	118.0	0	0.0	0	0.0	第14回定検中(7/22-)
中国	島根 1	BWR	46.0	0	0.0	0	0.0	自主点検に伴う停止(10/3/31-〈第29回定検中〉)
	〃 2	〃	82.0	589,460	99.8	720	100.0	
四国	伊方 1	PWR	56.6	0	0.0	0	0.0	第28回定検中(9/4-)
	〃 2	〃	56.6	407,864	100.1	720	100.0	
	〃 3	〃	89.0	0	0.0	0	0.0	第13回定検中(4/29-)
九州	玄海 1	〃	55.9	418,115	103.9	720	100.0	
	〃 2	〃	55.9	0	0.0	0	0.0	第23回定検中(1/29-)
	〃 3	〃	118.0	0	0.0	0	0.0	第13回定検中(10/12/11-)
	〃 4	〃	118.0	781,976	92.0	681	94.6	復水器真空低下に伴う自動停止(10/4-11/2)
	川内 1	〃	89.0	0	0.0	0	0.0	第21回定検中(5/10-)
	〃 2	〃	89.0	0	0.0	0	0.0	第20回定検中(9/1-)
合計または平均			4,896.0	7,092,409	20.1	7,760	20.0	
（ ）は前年度			(4,884.7)	(25,070,660)	(71.3)	(28,345)	(72.9)	
発電電力量の対前年度伸び率〔%〕				▲ 71.7				
時間稼働率②							19.7	
（ ）は前年度							(70.7)	

備考：*1　一次冷却材中の放射能濃度上昇に伴う点検停止(5/7-〈第18回定検中〉)
*2　原子炉冷却材再循環ポンプ軸封部取替に伴う停止(3/1-〈第13回定検中〉)
*3　第24回定検(10/12/10-, 11/3/13より調整運転, 蓄圧タンク圧力の低下に伴う停止〈7/16-〉)

※お断り
圧力プレート設置に伴い、志賀２は135.8万ｋＷから120.6万ｋＷに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づく。
福島第一１～４号機は震災停止後、既に廃止を決定しているが、電気事業法に基づく届出が完了するまでの間、発電設備容量に含めて算出している。

平均設備利用率の推移



炉型別平均設備利用率

２０１１年１１月

炉型	基数	出力〔万kW〕	設備利用率〔%〕
BWR	30	2,868.2	11.6
PWR	24	2,027.8	32.1

電力会社別平均設備利用率

２０１１年１１月

会社名	基数	出力〔万kW〕	設備利用率〔%〕
日本原子力発電	3	261.7	0.0
北海道	3	207.0	45.6
東北	4	327.4	0.0
東京	17	1,730.8	14.5
中部	3	361.7	0.0
北陸	2	174.6	0.0
関西	11	976.8	34.2
中国	2	128.0	64.0
四国	3	202.2	28.0
九州	6	525.8	31.7

$$\text{設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

$$\text{時間稼働率①} = \frac{\text{発電時間数}}{\text{暦時間数}} \times 100(\%)$$

$$\text{時間稼働率②} = \frac{(\text{認可出力} \times \text{稼働時間})\text{の合計}}{(\text{認可出力} \times \text{暦時間})\text{の合計}} \times 100(\%)$$

わが国の原子力発電所運転速報

11月の設備利用率20.1%に

厳冬季前に、各社工夫の節電ＰＲ

原産協会の調べによると、十一月の国内原子力発電所の稼働状況は、総発電電力量七十億九千二百四十一万ｋＷｈ（対前年同期比七一・七%減）、設備利用率二〇・一%（同五一・二ポイント減）で、十月に自動停止した九州電力の玄海４号機が再開したため、十月の設備利用率一八・五%よりわずかに上昇したものの、依然として低水準にある。

一方で、同１号機が十二月一日に定期検査入り、また、関西電力美浜２号機が八日に加圧器系統のトラブルにより停止したため、同日時点で、国内で運転中の発電炉は八基にとどまるなど、多くのプラントが戦列を外れる状況となっている。十一月二日に復帰した同４号機は、十二月二十五日より定期検査が予定されている。

四国電力伊方発電所では、四月から建設を開始した耐震性を向上させた新事務所（七階建）がほぼ工事を完了、十二月中にも運用開始することとなった。新事務所は、大地震が発生しても初動対応や執務機能を維持できる免震構造を採用しており、原子力災害発生時に拠点となる緊急時対策所も、ここに移る。

また、中長期的な津波対策も、各発電所で進みつつあり、中部電力浜岡発電所では十一月十一日に防波壁本体工事が、東北電力女川発電所では十二月一日に、高さ三ｍ（女川工事用基準面約十七ｍ）、長さ約六百ｍの防潮堤の本体工事がそれぞれ開始された。

本格的な冬到来を前に、暖房使用による電力需要増に備え、電力各社では、節電を呼びかけており、ホームページ上の「でんき予報」掲載など、電力使用状況の見える化に努めている。例えば、関西電力では、今夏の取組を踏まえ、同社の電源設備に関する項目を新設するなど、より充実した内容となった。

環境(Environment)とエネルギー(Energy)に技術で貢献する

事　業　内　容

■ 原子力施設および関連施設等の運転、保守、管理業務
■ 原子力施設に関わる機器・設備の除染、解体
■ 原子力施設等における各種工学試験
■ 原子力関連および環境関連機器等の開発、設計、製作　他

本　　社　〒312-0003　茨城県ひたちなか市足崎西原1476-19
TEL 029-219-5182　FAX 029-219-5183
東海事業所　〒319-1194　茨城県那珂郡東海村村松4-33
TEL 029-282-9006　FAX 029-282-8405
大洗事業所　〒311-1393　茨城県東茨城郡大洗町成田町4002
TEL 029-267-0388　FAX 029-267-0310
テクニカルセンター（ISO9001:2008認証取得事業所）　〒312-0003　茨城県ひたちなか市足崎西原1476-19
TEL 029-270-3631　FAX 029-270-3635
【溶接作業資格】
原子炉等規制法による経済産業省認可溶接士及び施工法
原子炉等規制法による文部科学省認可溶接士及び施工法
2安(原規)第518号　2安(核規)第662号

株式会社 E&E テクノサービス
E&E Techno Service Co., Ltd.